

第 8 号

学校教育推進室だより

東大阪市教育委員会 学校教育推進室 平成 23 年 2 月 3 日
〒577-8521 東大阪市荒本北 1 - 1 - 1 TEL06 - 4309 - 3268

○ 東大阪市学校教育基本目標

すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を

○ 東大阪市学校教育重点目標

学校園の活性化と確かな学力の育成

総合的視点に立つ教育の推進、人間尊重に徹した人権教育の実践、
信頼に応える学校園経営、学校園・家庭・地域の協働

東大阪市立総合病院
にある院内学級

『こまどり学級・わかくさ学級』

入院のため、学校生活から離れるとき...
友人との交流や学習の場を絶たれることが心配なときに...



入院中の小・中学生に教育を受ける機会を提供するために、
東大阪市立総合病院には『院内学級』（小学校：こまどり学級
中学校：わかくさ学級）があります。

入院時には、病気・怪我を治療することがまず大切ですが、同時に入院生活に耐え抜く精神力を持ち、健康回復に取り組むとともに、自らの可能性を伸ばしていくことも大切です。そうした目的のもと、入院中の児童・生徒を対象に、主治医の承認のもとに学習を進めています。教科書や教材は、学校で使用していたものを使って学習するので、退院後の学習へスムーズにつなぐことができます。東大阪市立総合病院に入院中の小・中学生は、主治医の承認が得られれば、誰でも入級できます。（その際には意岐部小学校・意岐部中学校の在籍となります）

『院内学級』では、病院側の協力と深い理解を支えに
楽しい雰囲気の中で、気持ちの安定を
一人ひとりの子どもたちの病気の状態を考えた学習を
病気に負けない強い子どもをめざしています。



なお、入級を希望される場合は、下記まで連絡をお願いします。

学校名	東大阪市立意岐部小学校	東大阪市立意岐部中学校
『学級名』	『こまどり学級』	『わかくさ学級』
	(06) 6781-2900	(06) 6788-1875

院内学級HP ; <http://www.city.higashiosaka.osaka.jp/180/180010/hp/21innai/innai.html>

「わ・ち・ど・く」…?

1月に実施した教育フォーラム（平成23年1月8日：東大阪市民会館）では、学校の代表者6名から「朝の読書」体験についてのすばらしい発表がありました。これを受け、学校教育推進室は“「朝読（あさどく）」から「家読（うちどく）」へ”と銘打ち、小・中学校で取り組まれている「朝読」に加え、家庭での読書を呼びかけるものとして「家読」の紹介を行いました。参加された多くの保護者から、「わが家でも、ぜひ取り組みたい」という感想をフォーラム終了後のアンケートから多数いただきました。



教育フォーラムで、「朝読」体験感想文を発表する児童生徒

「家読」に関するホームページでは、実施例など、役立つ情報が掲載されていますので参考にして頂き、本市の各家庭でこの取組みが広まることを願っています。

以下は、ホームページからの抜粋です。

「家読（うちどく）」とは「家庭読書」の略語で、「家族ふれあい読書」を意味します。

この「家読（うちどく）」は、「朝読」（朝の読書の略）の家庭版として考えられたものです。家族で本を読んでコミュニケーションし、「家族の絆づくり」することを目的としています。

（中略）

「家読（うちどく）」のやり方は、家族で本を読んでお話をすることです。これといった決まりはありません。同じ時間、同じ空間を家族で共有し、読んだ本についてお話していただければ、きっと楽しい時間となるでしょう。ご家族で楽しく本を読む方法を見つけてください。

もし、いろいろなやり方を参考にしたいという方がいらっしゃいましたら、「うちどくのすすめ」をご覧ください。全国の実践例をもとにした幅広い家読（うちどく）のやり方を紹介しています。

<http://uchidoku.com> より



◇◇◇ 『家読』に関するホームページ紹介 ◇◇◇

家読（うちどく）推進プロジェクト公式 HP

<http://uchidoku.com/>

「うちどく（家読）」ホームページ

http://www1.e-hon.ne.jp/content/uchidoku_top.html